

2024（令和6）年4月8日

生徒のみなさんへ

堺市立殿馬場中学校夜間学級

校長 吉田 純子

非常変災時（気象警報発令時や地震や津波の発生時）の登下校について

【特別警報が出ている場合】

★最大限の警戒を行い、ただちに命を守る行動をとってください。

1. 登校前

○午後3時現在、堺市に特別警報が出ている場合は、臨時休業（お休み）とします。

※もし、堺市に特別警報が出ていなくても、自分のいる場所（自宅・職場・外出先など）に特別警報が出ている場合は、無理に登校しようとせず、自分の命を守る行動をとってください。

2. 授業が始まったら

○原則として、ただちに授業をやめて、学校で待っていただきます。堺市に大津波警報

が出た場合、ただちに高台（府立三国丘高校付近）や避難ビル（本校北館4階）など、

安全な場所へ避難します。

【暴風警報が出ている場合】

1. 登校前

○午後3時現在、堺市に暴風警報が出ている場合は、臨時休業（お休み）とします。

※もし、堺市に暴風警報が出ていなくても、自分のいる場所（自宅・職場・外出先など）に暴風警報が出ている場合は、無理に登校しようとせず、自分の命を守る行動をとってください。

2. 授業が始まったら

○原則として、すぐに授業をやめて、家に帰っていただきます。家に帰ることがむずかしい

方は、ご家族などの迎えがあるまで学校で待っていただきます。

○特別警報・暴風警報が午後3時までに解除された場合でも、登校が危険な場合があります。

安全を確認したうえで、可能であれば登校してください。

○危険が感じられるときは、決して無理に登校しないでください。

【大雨警報が出ている場合】

1. 登校前

○午後3時現在、堺市に大雨警報が出ていて、さらにJR阪和線・南海高野線・南海本線の3線がすべて運休している（止まっている・一部運休は除く）場合は、臨時休業（お休み）とします。

●大雨・洪水警報が出ていても、JR阪和線・南海高野線・南海本線のいずれかが運転してい

る場合は、原則臨時休業（お休み）になりません。ただし、危険が予想される場合や、

公共交通機関（電車やバスなど）が止まることが予想される場合は、学校長（学校長が

不在の場合は副校長）の判断で臨時休業（お休み）になる場合があります。大雨・洪水

警報の場合でも、危険が感じられるときは、特別警報・暴風警報と同じく、決して無理に

登校しないでください。

裏面につづく

●臨時休業（お休み）にならない時でも、登校するのに危険だと感じた時は、電話を学校

にしてください。その時は欠席にはなりません。

●状況によっては、「授業開始時間の変更」、「臨時休業（お休み）」の連絡を、学校からすることがあります。

2. 授業が始まったら

○気象状況に応じて終業時刻をくり上げて、帰宅していただく場合があります。

【雷が鳴っている場合】

1. 登校前

○雷が収まるまで自宅など安全な場所で待ってください。一般的には、最後の雷鳴（雷の音）から30分が経過すれば、雷雲は去ったと判断できます。

2. 授業が始まったら

○屋外での活動を中止し、雷が収まるまで、校舎内で待ちます。

○下校時に雷が鳴っている場合は、下校時間を遅らせるなどの対応をします。

【大地震発生の場合】

1. 登校前

○堺市に震度5弱以上の地震が発生した場合は、臨時休業（お休み）とします。

※もし、堺市が震度4以下の地震であっても、自分のいる場所（自宅・職場・外出先など）で震度5弱以上の地震が発生した場合は、無理に登校しようとせず、自分の命を守る行動をとってください。

○震度4以下の地震であっても、危険が感じられるときは、決して無理に、登校しないでください。

○状況によっては、「授業開始時間の変更」、「臨時休業（お休み）」の連絡を、学校からすることがあります。

2. 授業が始まったら

○みなさんの安全を確保し、家に帰ることが可能と判断できる場合は、速やかに帰宅して

いただきます。また、ご家族などの迎えが必要な方は、ご家族などが来られるまで、

学校で待っていただきます。

【津波警報が出ている場合】

1. 始業前

○堺市に大津波警報が発令された場合、臨時休業（お休み）とします。

※もし、堺市に大津波警報が出ていなくても、自分のいる場所（自宅・職場・外出先など）に大津波警報が出ている場合は、無理に登校しようとせず、自分の命を守る行動をとってください。

○各家庭で避難目標や家族が落ち合う場所をあらかじめ話し合っておき、避難してください。

2. 授業が始まったら

○ただちに授業をやめて、みなさんの安全を確保し、避難目標（本校北館の4階、または南海堺東駅南踏切を通過して府立三国丘高校付近まで）に向かって避難誘導します。

まずは自分の命を守ることを、最優先に考えてください。それが一番の判断のめやすです。

いずれの場合も、できれば学校に電話してください（無理なら後日でも構いません）。欠席にはなりません。また判断に困った時も、学校に相談してください。